

わが家を 地震から守ろう



家の中の危険をなくそう●家具の配置を工夫する●

1 家の中に逃げ場としての 安全な空間をつくる

部屋が幾つもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。



3 畳の上に置くものはさけ、 できるだけ板の間に置く

畳の上より板の間のほうが倒れにくい。やむをえず畳の上に置く場合は、家具の下に板を敷く。



2 寝室、子どもやお年寄りのいる 部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。



4 壁や柱にぴったりつけて置く

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱に寄りかかるように固定する。

5 安全に避難できるように、 出入口付近や通路には置かない

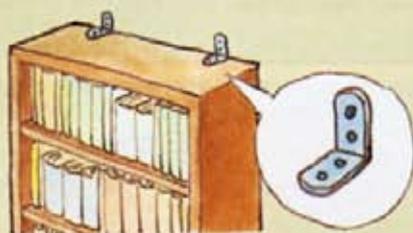
玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろ物を置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



家具の転倒や落下を防ぐポイント

①タンス

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



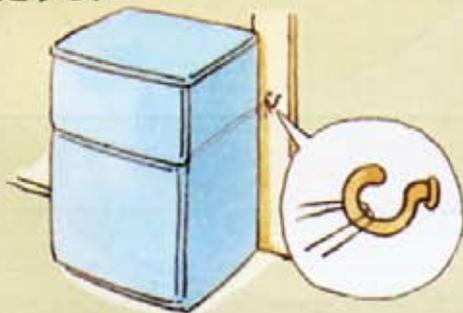
④仏壇

L字金具やZ金具などで固定するとともに、扉が開かないように止め金具をつける。



⑦冷蔵庫

2ドアの場合は、扉と扉の間に針金を巻いて、金具で壁に固定する。



⑩窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。



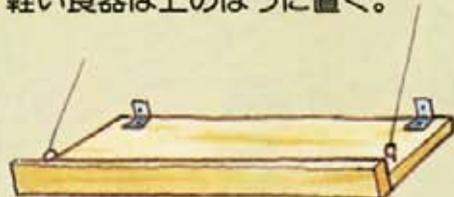
②本棚

L字金具などで固定する。本は重いものを下に、軽いものを上に置く。



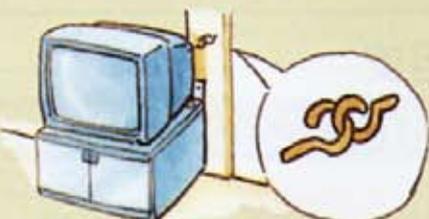
⑤食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下に、軽い食器は上のほうに置く。



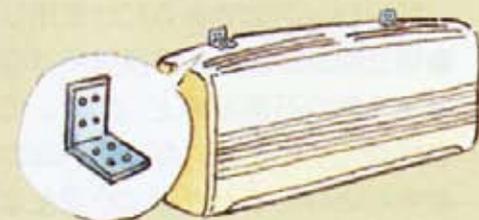
⑧棚

棚の上に置くのは、ぬいぐるみなど危険性の少ないものだけに。



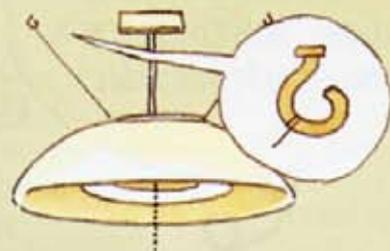
⑪テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く（家具の上はさける）。また、テレビの上には水槽や金魚鉢を置かない。



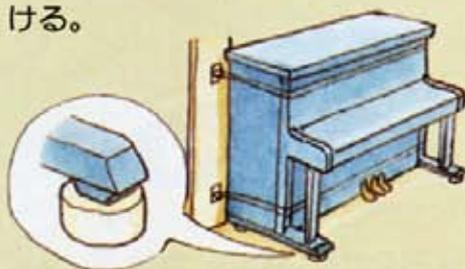
③照明器具

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。



⑥ピアノ

本体にナイロンロープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。



⑨額縁・壁かけ時計

チェーンと金具で固定し、落下を防ぐ。ガラスは飛散防止フィルムをはる。



⑫クーラー

大型なので落下すると危ない。L字金具などでしっかり固定する。

